

自治会支援について

庁内で検証していく
伊藤 幸秀(公明党)



答 自治会の集会所の減免制度については、地主さんにご協力いただけるように、年度当初に自治会長あてに文書を送付しています。固定資産税の減免については、地方税法をはじめ市の賦課徴収条例の規定を受けて、減免の運用基準をつくっており、すぐに変更することは難しいと考えています。自治会の地域で果たしている役割や集会所の機能を勘案して、税の減免ではなく自治会を補助していくスキームを庁内で検証していきたい。

問 ある自治会の集会所の地代は自治会費の約50%を占め、この数年で更新料として数百万円の出費があったということです。自治会に無償貸与している集会所の固定資産税の減免制度を、地主さんは知っているのでしょうか。自治会への支援として、各自治会に同じくらいの利益をもたらせ、できるだけ公平感が持てるように、有償であっても、一定の減免や利益が還元される措置を考えられないのでしょうか。

非構造部材の耐震点検を

順次行っていく
山本 みちよ(公明党)



答 学校や公共施設の非構造部材の耐震化については、その時々緊急対応、一斉点検を行っていますが、現在作成中の公共施設保全計画の中で、耐震化も一緒に取り組むこととしています。劣化状況などもこの計画策定の中で実施、把握をしていますので、順次行っていく。緊急を要するものについては、それぞれ対応をしたい。学校の非構造部材の点検は、今年度、特殊建築物の定期調査の年でもあるので、それも含めて検討したい。

問 災害発生時において、地域の避難場所となる学校などの公共施設は、児童生徒だけではなく地域の命を守る地域の防災拠点であり、その安全性の確保、防災機能の強化は早急に図るべき課題です。児童生徒や地域住民の命を守るために、非構造部材の耐震化は最優先で取り組むべきこととあり、非構造部材の耐震点検を、避難所となるすべての施設について早急に完了させるべきだと考えますが、見解を伺います。

見守りのネットワークの充実を

見守りシステムを検討
永元 須摩子(日本共産党)



答 総合的な見守りシステムの構築には、従来の見守りネットワークやちよこつとボランティアなどの枠を超えた協力が欠かせないものと考えています。庁内で4月に検討委員会を立ち上げ、既存の見守りシステムの現状と課題を把握するための調査と再発防止に向けての検討を進めています。先進事例の精査と本市で実現可能な取り組みの検証を行い、今年の12月を目途に総合的な見守りシステムの検討を進めていきたい。

問 高齢者の安全を守る様々な事業が行われていますが、家族のあり方も複雑化してきているのではないのでしょうか。行政を横断する組織を設けて情報を共有化することが必要です。その一つとして24時間相談できるホットラインなどを創設してはどうでしょうか。また、見守りネットワークを推進する課を立ち上げ、地域の困りごとの収集や情報を共有し、市民が行政のサービスを受けられずに命を落とすことがないようにすべきです。

「座れるまち立川」に

ベンチの設置を検討したい
福島 正美(公明党)



答 駅周辺の歩道は高齢者、障害者、利用者など、多くの方々が安全で快適に利用できるような配慮することが必要だと考えています。ベンチの設置については、限られた歩道幅員の中、安全な歩行に支障にならない範囲で交通管理者、地元関係者等と協議、調整を進めていきたい。放置自転車対策を目的としたベンチの設置は、他市でも事例があることから、そういった視点も含めて検討していきたい。

問 立川駅周辺は多くの歩行者でにぎわっています。街でより快適に過ごして頂くためには、歩道の休む場所、座れる場所が必要だと思います。街にベンチを設けることは、訪れた人たちに安らぎと潤いを与えます。またベンチの設置は放置自転車対策としても有効だと言われています。街を回遊する多くの方々、高齢者や家族連れ、子どもたちや若者が歩道のベンチで休み、会話を弾ませる「座れるまち立川」を提唱したい。

会議録について

発言内容などを詳しく知りたい方は、中央図書館や市役所3階の市政情報コーナーで会議録をご覧ください。また、市議会のホームページ内の会議録検索システムでもご覧になれます。今期定例会の内容については、9月4日頃からご覧いただける予定です。



ごみ減量待ったなし！



多くの人が行き交う立川駅周辺

立川駅南口バス停や喫煙所の改善を

早期に検討を進めたい
堀江 重宏(日本共産党)



答 デッキの雨漏りは、早期に安全確保と適正な維持管理上の手段を講じる必要があるため、今年度中に雨水流入原因の調査と、その対策として排水施設改修工事の実施設計を行い、来年度に改修工事を行う予定です。喫煙所については、立川駅南北計4カ所の改善を考え、既に利用状況調査を行いました。これを受け、利用のしやすさや交通安全の安全性などを考慮しながら、移設も含め、早期に検討を進めていきたい。

問 立川駅南口のバス停は、デッキの下にありますが、くるりんバスのバス停にもなっている3番目のバス停を中心に雨漏りがひどく、激しい雨の時には離れたところで待っていた人がバスに乘れなかったという声まで届いています。デッキに降った雨がどのように浸透しているのか、至急調査をし、対策を講じる必要があると考えています。また、南口の2カ所の喫煙所は、余りにも景観が良くない状態であり、改善が必要ではないでしょうか。

中里グラウンドの整備を

早急に対応を図る
古屋 直彦(たちかわ自民党)



答 中里グラウンドは野球場が2面、多目的運動広場1面からなる施設です。基本的に施設利用者が使用後に整備を行っていますが、他のグラウンドに比べ、少し荒れた状態だと認識しており、暫定的な対応として、野球場に土や砂を入れていきたい。野球場のバックネットなどについては、予算の関係もあるので調整していきたい。日常的に子どもが接して危険なベンチは改修をします。外野フェンスは早急に現場を確認し、対応を図りたい。

問 中里グラウンドの整備状況について、市は認識しているのでしょうか。長年の雨風で土や砂が飛ばされ、グラウンドに土がついていない状態です。本来のグラウンドの機能が発揮できず、怪我の原因になると考えます。野球場のバックネットは腐食して穴が開き、高さも足りません。一塁側のベンチは大きく破損していて、外野フェンスは去年の台風で倒れたままです。お金のかかることですが、子どもが使うところなので、対応をお願いしたい。

ごみ有料化の前にやることがある

概ね理解を頂いている
上條 彰一(日本共産党)



答 家庭ごみの戸別収集・有料化の基本的な考え方については、折りに触れて市民に話しており、概ね理解を頂いていると考えています。「有料化の前にもっと減量化の努力をすべきではないか」との声には、これまでのごみ減量への取り組みを説明しました。今後は「家庭ごみ戸別収集・有料化基本方針(案)」など具体的にわかるものを示して説明し、これからの市民の協力を頂き、ごみ処理をよりよい方向に持っていきたい。

問 家庭ごみ有料化に向けた市民説明会が行われました。参加された市民の意見は「有料化の前にやることあるのではないか」というもので、多数の方から批判的な声が出されました。ごみの減量と資源化は市民の協力なしでは進みません。何が何でも有料化を進めろという姿勢では、これまで長い間築き上げてきた市民との信頼関係を壊してしまいます。先進市に学び、ごみ減量と資源化に取り組むべきで、有料化は撤回すべきです。

5歳児健診の実施を

実施の方向で検証したい
須崎 八朗(たちかわ自民党)



答 発達障害はできるだけ早い時期に発見し、さまざまな支援を行うことが大切だと言われています。多動性や旺盛な好奇心などの項目は、一般の3歳児でも高い率であられるため3歳児健診では見分けが付きづらく、5歳児の方がその辺がはっきりしてくるとの医師会からの話もあります。5歳児健診を実施している先進自治体の事例を検証し、実施の方向に向け、本市にどのように取り入れることができるのかを検証していきたい。

問 幼稚園や保育園などから、ぜひ5歳児健診を行ってほしいとの声があります。前回質問した時には、5歳児は基本的な生活習慣が確立し社会性を身につける重要な時期であり、発達障害の早期発見とともに保護者の発達障害への気づきを促し、就学児健診につなげていく意味でも大変有意義であると答弁されました。将来ある子どもたちのために、我々大人が何を行うべきなのかを考えれば、おのずと答えは出てくると思います。

家庭ごみ有料化、理解は得られていない

概ね理解を得たと考えている

五十嵐 けん(市民の党)



問 家庭ごみ戸別収集有料化移行への考え方の市民説明会を傍聴しましたが、参加者の8割方が反対か、他の減量策があるのではという意見であり、市民から理解が得られていないという雰囲気は感じられません。市は、市民の概ねの理解を得られたと判断していますが、その根拠は何なのでしょう。有料化の前にアンケートをとり、正確な市民の世論、動向を判断して決めていく問題ではないかと考えますが、見解を伺います。

答 説明会では、市の現状や排出者責任の明確化などについて説明をしました。市民の方と目を合わせていただくと、理解を得られたと考えています。アンケートについては、基本方針案を示してからでなければ身のないものになってしまいます。まずは考え方を、次に基本方針案を説明し、市の現状をご理解いただいたうえで、アンケートではなくパブリックコメントをしていきたいと考えています。

災害時の飲料水の確保について

都と連携強化を図る

稲橋 ゆみ子(立川・生活者ネットワーク)



問 平成22年4月から、水道事業は都が実施することになり、市は市内に配水していた3つの浄水場から職員を引き上げ、浄水課もなくなりました。災害が起きたとき、まずは水の確保が必要です。市職員は、市内の浄水場に直接入ることができませんが、災害時の応急給水体制や浄水場の整備はどうなっているのでしょうか。休止している市内の水源井戸を、災害時に活用できるように、都に対し市から強く求めていくべきです。

答 都は、災害時の給水拠点を迅速に開設するため、拠点近くに居住する職員を「給水拠点要員」に指定して参集させることにしています。今後は、市や自治会との連携の強化や、多様な団体との体制づくりを進めたいとの説明を受けています。また、浄水場の整備については、今年度に砂川浄水場の整備を行うとのこと。今後は、災害時の対応等を踏まえ、都と市が一層の連携強化を図る必要があると考えています。

電磁波問題、市としての対応は

国が対応をするもの

大沢 豊(みどり立川)



問 電磁波は安全なものではありません。我が国の電磁波の基準は、諸外国に比べ圧倒的に緩く、国の基準を当てにしていれば、市民の健康が非常に心配です。携帯電話中継基地局付近の住民が体の不調を訴えるなどの事例が出ており、鎌倉市では、「携帯電話等中継基地局の設置に関する条例」を設けるなどの取り組みをしています。市は、電磁波問題を健康の問題として考え、もう少し踏み込んだ対応をすべきです。

答 電磁波問題については、当然関心を持たなければならぬと考えています。しかし、国の専門機関では、携帯電話の使用が脳腫瘍の発生に影響を及ぼすとは認められないなどの結論が出ており、市としては電波防護指針に即した対応を国が行うものと理解しています。鎌倉市の取り組みについては謙虚に受け止めています。自治体に浸透させていくのが本来であるとと考えています。

公共施設の今後のあり方について

市民からの意見大歓迎

清水 孝治(たちかわ自民党)



問 「公共施設保全計画」が策定されようとしています。公共施設の建てかえや改修、配置や統合といった今後のあり方について、誰がどのように決めていくべきなのでしょう。例えば、仮に若葉町の住民から若葉小学校とけやき台小学校を統合して、新しい学校にしたいとの提案があり、この提案に議会も賛同した場合に、保全計画で予定している大規模改修を見直し、建てかえも含めた検討をしていただけるのでしょうか。

答 市は、平成23年に公共施設白書を発行し、今後の課題や方針について、庁内組織で検討してきました。公共施設の今後のあり方の意思決定については、首長が責任を持たなければならぬと考えています。しかし、その意思の形成過程においては、議会や多くの市民から意見を聞いて、方向性を決めていきたいと考えています。保全計画は、5年ごとに見直すこととしており、市民から提案が出てくることは大歓迎です。

各議案に対する賛否

公…公明党 民…民主・市民フォーラム 自…たちかわ自民党 共…日本共産党
み…みどり立川 市…市民の党 ネ…立川・生活者ネットワーク 安…安進会

賛否が分かれた議案等

注) 議長は採決に加わりません
○…賛成 ×…反対

件 名		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	結 果
		議員名	稲橋	小川	伊藤	山本	高口	安東	木原	古屋	中山	須崎	福島	伊藤	岩元	大石	梅田	五十嵐	永元	浅川	堀江	上條	大沢	田中	守重	太田	堀 憲一	中島	清水	佐藤	
			ゆみ子	あきこ	大輔	みちよ	靖彦	太郎	宏	直彦	ひと美	八朗	正美	幸秀	喜代子	ふみお	春生	けん	須摩子	修一	重宏	彰一	豊	清勝	夏樹	光久	光男	孝治	寿宏		
			会派名	ネ	民	民	公	公	安	自	自	自	自	公	公	公	民	民	市	共	共	共	共	み	民	民	民	公	公	自	
市長提出議 案	第41号	専決処分について（立川市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		承認
	第42号	専決処分について（立川市都市計画税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		承認
	第48号	立川市学童保育所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		可決
陳 情	第 2 号	立川市立江の島保育園の園庭遊具の改善と小規模保育園の存続を求める陳情	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	議 長	不採択
	第 4 号	拉致事件の早期解決を求める意見書及び要請文の提出に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×		不採択
	第 5 号	北朝鮮に対する経済制裁の強化を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		不採択
	第 7 号	東京都民投票条例制定に関する陳情	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		不採択
	第 8 号	原発問題に関する陳情	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		不採択
	第 9 号	横田－本土基地への配備断念を踏まえ、普天間基地へのオスプレイ配備に反対する意見書提出に関する陳情	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		不採択	

全会一致で可決・採択された議案等

議員提出議案 第5号	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書	市長提出議案 第54号	立川市地域福祉サービスセンター条例の一部を改正する条例
第6号	「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書	第55号	立川市心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例
第7号	刑務所出所者等総合的支援対策の強化について	第56号	立川市高齢者住居改良資金貸付条例の一部を改正する条例
第8号	新薬開発促進支援の拡充について	第57号	立川市高齢者就労生きがい支援センター条例の一部を改正する条例
第9号	若年性認知症に対する支援の充実に関する意見書	第58号	立川市敬老金条例の一部を改正する条例
第10号	「原爆体験者等健康意識調査」の報告書に基づき「特例区域」の拡大を求める意見書	第59号	立川市心身障害児通園施設条例の一部を改正する条例
第11号	基地対策予算の増額等を求める意見書	第60号	立川市幼稚園入園支度金貸付条例の一部を改正する条例
第12号	「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の延長に関する意見書	第61号	立川市児童育成手当支給条例の一部を改正する条例
市長提出議案 第43号	立川市泉市民体育館改修工事（建築）請負変更契約	第62号	立川市乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例
第44号	立川市泉市民体育館改修工事（電気設備）請負変更契約	第63号	立川市高齢者集合住宅条例の一部を改正する条例
第45号	立川市泉市民体育館改修工事（機械設備）請負変更契約	第64号	立川市中小企業勤労者福祉厚生資金助成条例の一部を改正する条例
第46号	立川市下水道条例の一部を改正する条例	第65号	立川市災害被災者等援護条例の一部を改正する条例
第47号	立川市公園条例の一部を改正する条例	第66号	立川市印鑑条例の一部を改正する条例
第49号	立川市ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例	第67号	立川市事務手数料条例の一部を改正する条例
第50号	立川市義務教育就学児医療費助成条例の一部を改正する条例	第68号	平成24年度立川市一般会計補正予算（第1号）
第51号	立川市高齢者就業事業運営資金貸付条例の一部を改正する条例	第69号	立川競輪場走路全面改修工事請負契約
第52号	立川市子ども未来センター条例	第70号	小型バスの買入れについて
第53号	立川市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	陳情 第1号	立川市自治憲章条例（仮称）の制定に関する陳情
		第6号	「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の延長に関する陳情

委員会の活動

総務委員会

〔議案等の審査〕

- ◆「立川市自治憲章条例（仮称）の制定に関する陳情」を採択すべきものと決定
- ◆「拉致事件の早期解決を求める意見書及び要請文の提出に関する陳情」を不採択すべきものと決定
- ◆「北朝鮮に対する経済制裁の強化を求める意見書の提出に関する陳情」を不採択すべきものと決定
- ◆「『駐留軍関係離職者等臨時措置法』の延長に関する陳情」を採択すべきものと決定
- ◆「東京都民投票条例制定に関する陳情」を不採択すべきものと決定
- ◆「原発問題に関する陳情」を不採択すべきものと決定
- ◆「横田－本土基地への配備断念を踏まえ、普天間基地へのオスプレイ配備に反対する意見書提出に関する陳情」を不採択すべきものと決定

〔主な報告事項〕

- ◆立川市公共施設保全計画素案について

厚生産業委員会

〔議案等の審査〕

- ◆「立川市子ども未来センター条例」を可決すべきものと決定
- ◆「立川市立江の島保育園の園庭遊具の改善と小規模保育園の存続を求める陳情」を不採択すべきものと決定

〔特定事件〕

- ◆孤立死及び虐待防止対策について

〔主な報告事項〕

- ◆（仮称）ファーマーズセンターについて
5月12日に砂川学習館で説明会を実施。質疑応答の中で出た意見については、今後の事業運営の参考とする。
- ◆サマー学童保育所について
待機児童が最も多い学区である第二小学校で試行的に実施。定員は30人で、7月23日から8月31日まで開所。
- ◆西砂保育園民営化検証報告について
事業者の公募や選定についてのプロセスには大きな問題はなかったが、公募の仕様書の内容や保育の引き継ぎについての課題が明確になった。

議会改革特別委員会

〔特定事件〕

- ◆議会改革について
・議会報告会について
4月28日（土）に開催した議会報告会の実施報告書について確認。また今後の議会報告会等の取り組みについて、意見交換を行った。

環境建設委員会

〔特定事件〕

- ◆清掃工場移転について
- 〔主な報告事項〕
- ◆立川駅南北デッキ上の公共案内板の設置について
南北自由通路から南北デッキ上への連続性に配慮した公共案内板へのつけかえを検討。
- ◆くるりんバス西ルート等の再編について
西ルートを2つのルートに分け、西武立川駅北口へ乗り入れる。
- ◆立川駅南口駅前要移転建物の進捗状況について
現在所有者と占有者が協議中。占有者の立ち退きや建物移転の時期等の協議状況を見ながら補償協議などを進めていく。
- ◆東京電力への損害賠償請求について
去年11月までに支出した経費について損害賠償請求を行った。東京電力から本市の請求約2,437万円を賠償するとの回答を得たため合意。入金を確認済み。
- ◆家庭ごみ戸別収集・有料化基本方針（案）について
有料化の対象を「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の2種類とし、指定ごみ袋制を採用する予定。

文教委員会

〔議案等の審査〕

- ◆「立川市立第九小学校体育館防音対策に関する陳情」を継続審査とする
- 〔主な報告事項〕
- ◆立川市立学校の指定校変更等の取扱いに関する要綱の一部改正について
平成25年度から通学区域の隣接校への入学は、小学校、中学校ともに、原則自宅から隣接校までの距離が指定校までの距離より近い場合に限ることとする。
- ◆学力向上推進研究校の決定について
本年度からの新規事業として実施するもの。学校から提出された事業の活用計画を検討し、第八小学校、けやき台小学校、立川第一中学校に決定。
- ◆立川シティハーフマラソン2013について
市民が気軽に参加できる大会として、平成25年3月3日（日）に開催。
- ◆地区図書館指定管理者の拡大・更新について
西砂、高松、若葉の各図書館は平成25年4月、柴崎、上砂、多摩川の各図書館は平成27年4月の導入を目途とする。

立川まちづくり特別委員会

〔特定事件〕

- ◆旧庁舎周辺地域まちづくりについて
- ◆立川駅北口西地区再開発及び立川駅西側新自由通路について
- ◆都市軸沿道地域まちづくりについて
- ◆新庁舎周辺地域まちづくりについて
- ◆武蔵砂川駅・西武立川駅周辺地区まちづくりについて
- ◆立川基地跡地昭島地区まちづくりについて

審議された主な議案

市長提出議案

- 立川市学童保育所条例の一部を改正する条例 **可決**
児童館に併設する学童保育所に、児童館と合わせて一体的に指定管理者制度を導入することができるようにするもの
- 立川市子ども未来センター条例 **可決**
旧庁舎施設を改修し、子育て支援をはじめとする各種行政サービスの向上と地域活性化を目的とする施設「立川市子ども未来センター」を設置することに伴うもの
- 平成24年度立川市一般会計補正予算（第1号） **可決**
歳入歳出の総額にそれぞれ3億6,145万6千円を追加するもの。羽衣、富士見児童館における大規模改修工事の実施設計委託料や、耐震改修等補助金の申請額が見込みを上回ったことなどによるもの
- 立川競輪場走路全面改修工事請負契約 **可決**
条件付き一般競争入札により、3億2,025万円で株式会社NIPPOと契約するもの
- 小型バスの買入れについて **可決**
随意契約により、3,737万8,770円で東京日野自動車株式会社と契約するもの

◆会議の経過◆									
6月28日	6月27日	6月25日	6月22日	6月21日	6月20日	6月19日	6月18日	6月11日～15日	～会期18日間～
議会運営委員会	本会議	議会運営委員会	特別委員会	特別委員会	文教委員会	環境建設委員会	厚生産業委員会	総務委員会	本会議
			立川まちづくり						

自分の家でも議会が見られます！

立川市議会では本会議のインターネット中継を行っています。
立川市議会のトップページから「インターネット議会中継」をクリックしてご覧ください

立川市議会

検索 **クリック！**

再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書

陳情の採択を受けて提出された意見書の他に、次の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

国に対し、次の項目について強く求める。
1 投資促進減税、省エネ・代替エネルギー減税などの拡充を実施し、再生可能エネルギーの導入を促進することなど

「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書

防災・減災対策として公共事業を緊急かつ集中的に行い、経済の活性化や雇用創出に資する防災対策の実施を国に求めるもの

「原爆体験者等健康意識調査」の報告書に基づき「特例区域」の拡大を求める意見書

被爆者援護法の「健康診断特例区域」を「黒い雨」が降った全域に拡大し、「黒い雨」で被爆した多くの住民を救済することを国に求めるもの

基地対策予算の増額等を求める意見書

国に対し、次の項目を実現するよう強く求める。
1 基地交付金及び調整交付金については、固定資産税の代替的性格から、これまで3年ごとに増額されている経緯を十分踏まえ、平成25年度予算において増額するとともに、基地交付金の対象資産を拡大することなど

新薬開発促進支援の拡充について

優れた医薬品が一日も早く開発され、安全で有効な薬を患者に届けることができるよう、産官学の連携強化を更に推進していくことを要望するもの

意見書

(要 旨)

立川市議会では、次のような節電対策を実施しています。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

●クール・ビズの実施期間の拡大
(5月1日から10月31日まで)

●議場等の照明の約50%消灯

●室温設定28℃の徹底など

請願陳情

6月定例会には新たに陳情7件が提出されました。前回からの継続審査となっていた陳情2件とあわせて、9件を慎重に審議しました。
その結果、2件を採択、6件を不採択、1件を継続審査としました。

採択されました

件名	要旨
立川市自治憲章条例（仮称）の制定に関する陳情	三多摩の中核都市としてふさわしい自治基本条例（立川市自治憲章条例（仮称））の制定に向けて取り組むことを求めるもの
「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の延長に関する陳情	平成25年5月16日に期限切れを迎える「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限の延長を求める意見書を関係機関に提出することを求めるもの

不採択になりました

件名	要旨
立川市立江の島保育園の園庭遊具の改善と小規模保育園の存続を求める陳情	園庭に放置してある滑り台を交換し、新たにブランコを設置すること等を求めるもの
拉致事件の早期解決を求める意見書及び要請文の提出に関する陳情	拉致事件の早期解決を求める意見書を国に、早期に拉致被害者全員を帰国させる要請文を北朝鮮の金正恩第一書記に、それぞれ提出することを求めるもの
北朝鮮に対する経済制裁の強化を求める意見書の提出に関する陳情	北朝鮮への送金停止、北朝鮮船籍の入港禁止、総連幹部の渡航の制限を求める意見書を国に提出することを求めるもの
東京都民投票条例制定に関する陳情	原発の是非を問う東京都民投票条例を制定するよう都議会に意見書を提出することを求めるもの
原発問題に関する陳情	「脱原発都市」を宣言すること及び脱原発に資する取り組みを行うことを求めるもの
横田一本土基地への配備断念を踏まえ、普天間基地へのオスプレイ配備に反対する意見書提出に関する陳情	これ以上の基地機能強化や基地固定化につながるオスプレイの普天間基地への配備に反対する意見書を関係機関に提出することを求めるもの

継続審査になりました

件名	要旨
立川市立第九小学校体育館防音対策に関する陳情	九小の体育館西側に防音壁を設置するとともに体育館に冷房装置の設置を求めるもの

平成24年第4回市議会定例会会議日程(予定)
平成24年11月30日(金)から12月20日(木)まで

平成25年第1回市議会定例会会議日程(予定)
平成25年2月14日(木)から3月15日(金)まで
上記日程は現時点のもので、今後変更する場合もあります。

詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

請願はこうなりました

平成24年第1回定例会（3月議会）において採択され、市長あてに送付した請願について、6月28日に市長から議長あてに「請願の処理の経過並びに結果について」報告がありました。

○請願第2号 保育園・学童保育所での休日保育の実施を求める請願

休日保育に対する潜在的なニーズはあると認識しており、今年度中に立川市子ども未来センターで実施する一時預かり事業において、年末年始等を除き、日曜及び祝祭日も含めて受け入れを行っていくこととしております。この中で、休日保育に対するニーズについて把握をし、今後の休日保育実施に向けて調査研究を行ってまいります。

また、学童保育所につきましては、都内の一部の学童保育所で休日保育を実施しておりますが、現在のところ利用は少ないこともあり、市といたしましては、児童館の日曜開館を活用してまいりたいと考えております。今後とも、指定管理による児童館の運営を進め、日曜開館も拡大してまいります。

○請願第3号 立川駅南側に病児保育室の設置を求める請願

市南部地域に1か所設置したい意向はありますが、病児保育室につきましては、小児科の医師の理解が必要となりますので、市の意向だけでの設置が難しい状況となっております。

今年度は、市北東部地域（幸町）にある病児保育室の受け入れ枠を弾力的に4人から6人に拡大し、利用のピーク時に対応することとしておりますが、引き続き、市南部地域での開設に向けて、立川市医師会等との協議を行いながら検討してまいります。

平成24年第3回市議会定例会会議日程表(予定)			
月 日	時間	会 議 名	摘 要
9月4日(火)	午前 10時	本会議	会期の決定、一般質問
5日(水)		本会議	一般質問
6日(木)		本会議	一般質問
7日(金)		本会議	一般質問
10日(月)		本会議	議案審議、請願・陳情の付託等
11日(火)		決算特別委員会	
12日(水)		決算特別委員会	
13日(木)		決算特別委員会	
14日(金)		決算特別委員会	
18日(火)		総務委員会	
19日(水)		厚生産業委員会	
20日(木)		環境建設委員会	
21日(金)		文教委員会	
24日(月)		立川まちづくり特別委員会	
25日(火)		議会改革特別委員会	
27日(木)		議会運営委員会	
28日(金)		本会議	議案審議、委員会審査意見報告

※本会議・委員会は傍聴できますので、お気軽にお越しください。
傍聴受け付けは会議開始15分前より行います。
※本定例会で審議する請願・陳情の締め切りは8月30日(木)午後5時です。